



あいしる

トキめきだより

第9回全国障害者スポーツ大会

トキめき新潟大会

平成21年10月8日(木)～13日(火)

第4号

発行日 21年10月11日(日)

まるでピクニック・・・選手団テント前



おいしかったね今日のお弁当

朝 競技場に向かう途中突然の大雨が・・・なっ！この雨は・・・と思った選手団一行。でも競技場に着いたら雲が切れ、太陽が顔を出し、その後はこのとおり、愛知県選手団テント前はさながらピクニックを思わせる風景。いいですね、こういうのってさすが愛知県！



車いすダンスの終了

抗議！

いざというとき 私はあるに熱くなれるだろうか？

声大きい、表情が険しいだけが「熱い！」というわけではないと思う。言うべきことは、相手に伝わるように、わかってももらえるように言わなくては。そして、抗議することは選手にも伝えなければならない。こちら一方だけの思いで抗議をするのには私は抵抗があったできごとだった。(榊原)

あいしる トキめきだより

発行できたら ホームページにUPしていかうとおもいました、訂正今不都合を起こし、ホームヘルプにアクセスできません。

<http://www.aslad.com/>

すみません。

原稿アドレス

Kakeru.aichi@gmail.com

発行責任者 森長研治

ホームページ

<http://www.aslad.com/>

陸上は、宿を出る時には土砂降りの雨も上がり、はじめて一日好天の中で競技が

できました。競技の結果については悲喜こもごもですが、それぞれが与えられた状況の中でベストを尽くせたと思います。

ボウリングは、本日で競技終了しました。今日の感動は、4ゲーム目10フレームでストライクダブルを出し、5ピン差で逆転3位になるという奇跡を起こしてくれました。ワクワクハラハラでした。（筒井記）



いよいよフィナーレ トキめき新潟大会

あいするトキめきの えちごもあと30時間余り、嵐の後の日本晴れにらず、竜の叫びのような空模様が続く。選手のみなさんの心の内を現したような天使のように思う。

楽しいこと、苦しいこと、熱いこと、非情のこと、それら全てを天が代弁しているようにも思うのです。全6日間の日程が5日間になった分、大会に寄せる想いが濃縮された三日間が過ぎようとしています。みなさんの涙をみた。笑顔を見た。声にならない声をきいた。

明日は春に始まった「トキめき新潟大会」のフィナーレとなります。あいするわかしゃちたち、全てを出し切って、新たな門出の幕あけとしましょう。（総監督、森長研治）



グランドソフトボール



アーチェリー 山田選手